

秋はイベント満載です!

おしらせ

9/16.17 エコウィーク くむんだ〜ワークショップ
イオン越谷レイクタウン

毎年恒例となっている越谷エコウィークにて、今年も2日間「くむんだーWS」を開催します

9/23.10/7 エリアコミュニティ創業セミナー
cafe803 越谷市観光協会

東武線沿線で特徴のあるエリアコミュニティづくりが進んでいます。越谷では畔上が関わる2ヶ所のエリアにスポットが当たっております。現場からの生の声をお伝えしたいと思います。

9/30.10/1 Lake&Peace2023
大相模調節池水辺

2019年から始まり、コロナ禍を経て今回で5回目となるレイクタウン水辺のガーデンフェスです。今年はいくつかの最大級のエリアを使用して開催予定です。「まだ見ぬ日常を!」をテーマに今後持続的に展開していく水辺利活用に向けた壮大な社会実験です。

10/7.8.9 越ヶ谷宿重用の節句 ガイドツアー
越ヶ谷宿

今年の最後の節句、重陽に合わせて旧道沿いではイベントを行います。越ヶ谷宿を考える会では恒例のガイドツアーを行います。参加ご希望の方はメールでお知らせください。

12/3.4 芝浦工大 くむんだ〜ワークショップ
芝浦工業大学 豊洲校舎

今年の木組のジャングルジムワークショップ納めです。豊洲校舎を使用して2日間のジャングルジムWS開催です。お近くの方は是非ご参加ください!

9/26 芝浦工大 設計製図授業開始
芝浦工業大学 豊洲校舎

畔上が講師を務める芝浦工業大学にて今年も設計製図の授業が開講します。未来の木造建築士を目指して優しく鍛えます。

10/7 はかり屋 寒露の日
はかり屋

はかり屋店子、越谷エリアで活動されている出展者が集い、それぞれ秋にちなんだ作品などの販売や、旬の食材を使用した料理やお菓子を販売します。秋の夜長を楽しめるよう、夜まで開催予定です。

10/22 越谷市民まつり くむんだ〜ジャングルジム
越谷駅東口ふれあい公園

今年市民まつりは越谷駅東口から市役所の間で行う予定です。畔上が所属する越谷東RCでは駅前ふれあい公園にて、木育に関するワークショップを行います。

12/5 ミズベリングフォーラム登壇
竹芝ポートホール

全国の水辺での取組みを応援するミズベリングにて、年一回の全国フォーラムで越谷市の水辺プロジェクトが取り上げられます。畔上が登壇して越谷の水辺を全国へ自慢して参ります!



けやきREN

KEYAKI OFFICIAL MAGAZINE



Vol. **36**

2023
AUTUMN



順声平語 [第21回] ルールとのせめぎ合い

説得ではなく
共感が大切なんだね



巷で「官民連携」という言葉をよく耳にするようになりました。いわゆる行政サービスの一部を民間がサポートしながらお互いのメリットになる運営をしていくシステムです。自治体は潤沢な自主財源を確保することは難しく、民間参加が前提になりつつある仕組みです。近年ではむしろ、民間が主体で事業を行い、行政が運営のサポートをするケースの方が多くなっているようにも思われます。アイデアやノウハウも民間の方が柔軟かつ豊富な分、豊かな行政サービスを行うためには民間力が欠かせません。

いことが多く、誰しもがフリーズしてしまう局面です。民間側が出来ることは社会実験の実行やルール改正またはルールに則った法整備をして貰うようお願いする事しか出来ません。

官民ともに共感していくことが重要

現在我が越谷市では、レイクタウン地区の水辺の活性化プロジェクトが進行しております。2024年度を目途にレイク水辺エリアではこれまで以上に出来ることが増え、公的サービスの向上を目指しています。弊社では民間側の協力者として、このプロジェクトに参画しています。これまで様々な社会実験(マルシェ運営や水辺のアクティビティ運営など)を行ってまいりました。



この後インフラの整備や工作物、建築物の計画がなされている中、ルールの壁に阻まれる予感がしています。この壁を乗り越えていくために、行政の方々と未来の公的サービス、住民や利用者にとって心地が良い方向をしっかりと見定め、共感していくことが最も重要だと思っております。

行政に求めるものとは?

であれば、こんな時代にこそ行政は何をするべきなのか?資金もアイデアもノウハウも民間に委ねる今、行政がただの振り役や調整役になってしまう兆候があります。民間側に委ねた分、行政にしか出来ないことにエネルギーを注いで欲しいのです。民間側に出来ないことの大きな一つに許認可取得があります。各種法律や自治体ごとの条例などがこれにあたります。公的サービスを行うとはいえ、現行法に合致していない事を行う場合には、条件を整理しクリアしていく必要があります。新しいことを行う際には、大概このルールの壁に当たります。前例が無



けやきな舞台袖

お盆お休みに島根県へ行ってきました。ちょうど台風が接近している日に当たってしまい飛行機が運航するかハラハラでしたが、直前でお天気が回復し晴れ予報に。一回も雨が降らず最高のお天気の中観光ができました。写真は鳴き砂で有名な琴ヶ浜という海岸です。人が少なくほとんど貸し切りの状態で海水浴を楽しんできました。海水が澄んでいて景色もとても美しかったです。



小関

息子が少年野球チームに入団しました。体も小さく、筋力もない息子が強豪チームで通用するのかどうか、ハラハラしております。思い返せば自分も今から40年前に少年野球チームに所属していました。当時の自分と両親に思いを馳せながら、口だけの熱い指導を行っております(笑)



畔上

高橋です!今年も3分の2が終わり1年はあっという間であると改めて感じています。大学4年生の今年度は、卒業設計に向き合う1年です。これまでの集大成として相応しい作品に仕上がると、日々苦悩しながら進めています。そんな中、青森県に行く機会があり「ねぶた祭り」を観ることができました。息抜きになると共に、非常に壮大な景色に鼓舞されました。残り3分の1となった2023年ですが、全力で楽しみましょう!



巣箱のような農家カフェ

芝生の広がる農家カフェが完成しました



松伏町

自然が多く残る埼玉県松伏町に豊かな畑と青々とした芝生の広がる農家カフェが完成しました。

当初の計画では、鳥が羽を休めるイメージから着想しました。少し背の高い屋内部分と下屋根のついた屋外テラスゾーンからなる建物です。屋外テラスは鳥が羽を広げたような長い軒の出が特徴です。



新鮮な野菜や果物を使ったランチやスイーツも楽しみです！まもなくオープン予定です。



お茶を贈る人

はかり屋に待望のティースタンドがオープンしました



越谷市

数年間ポップアップショップとして利用されていたはかり屋の見世前に待望のティースタンドがオープンしました！

厳選した日本茶をベースに、季節やお料理に合わせたペアリングティーを提供しています。大きな土間が特徴の見世前ですが、当初給排水工事が難しかったことから飲食店を断念しておりましたが、工夫に工夫を重ね実現しました。研ぎ出し左官の象徴的なカウンターや古材を使った吊り商品棚が簡素な空間をグッと引き締めてくれました。



はかり屋に来てくださるきっかけになるお店として期待しています



母と暮らす家



越谷市

秋からの工事スタートに合わせ、積算と見積もりを急ピッチで進めております。バリアフリーの外構設計がポイントです。

旧ブティック



越谷市

日光街道沿いの空き店舗にお店が入る事になりました。アトリエを兼ね備えたアートギャラリーがオープン予定です。

歴史と共に生きる家



吉川市

実測調査を元に、オール改修から一部新築へと方針を転換しました。今後は広い敷地の中で工事着手の順番を探っていきます。

はかり屋 naya 改造



越谷市

はかり屋にあるレンタル・ギャラリースペースを、軽食販売ができるよう厨房増設工事を行いました。今後はドリンクの販売などでもご利用頂けるよう、手続きを進めています。

げやまな活動報告!!

建築以外の様々な活動も積極的に行っています！



Lake&Beach2023



真夏の水辺ガーデンフェス第2回 L&Bを開催しました。暑さ対策として開催時間を夕方から夜に変更し、夜祭りをメインに行いました。新しい水辺のアクティビティをはじめ、ワンちゃん達の集まるフェスや、地元学校関係者によるカキ氷プロジェクトなども同日開催され、多くのお客さんが越谷の水辺に集まりました。

わくわくする水辺になってきたよ！



レイクタウンミーティング



越谷大相模調節池の水辺の利活用に向けて、地域住民の皆さんと様々なテーマに合わせた意見交換をしております。畔上が共同代表を務めるレイクアンドピース株式会社では、このタウンミーティングの企画運営を行なっております。今回のテーマは「水辺にアートを！」様々な水辺アートについてたくさんのアイデアが出ました。

林葡萄園「菓子工房」

工房に先駆けて葡萄販売がスタートしています！

普通の作業場だった納屋が販売所を兼ね備えたお菓子工房へと変貌を続けております。新旧の良さを活かしながら進めています。可愛い厨房づくりにも注目です！



越谷市

納屋のコンディトライ

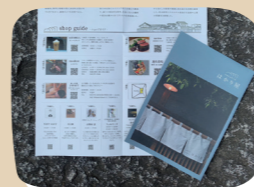
耕造補強と性能アップを進めています！

コンディトライとはドイツ語で「洋菓子店」という意味だそうです。読んで字の通り、古い納屋を洋菓子店にコンバージョンさせています。和の要素と独の雰囲気兼ね備えたお店を目指しております。



さいたま市

はかり屋リーフレット一新



はかり屋の店頭で配布しているリーフレットをリニューアルしました。店舗案内に加え、建物の造りや歴史についても掲載しております。

お手に取ってご覧ください！



考える会小田原視察



畔上が会長を務めている越ヶ谷宿を考える会にて神奈川県小田原市を視察しました。小田原市では、歴史的建造物を残すと共に、特徴のあるまち歩きガイドに力を入れています。マニュアルに捉われない、ガイドさんが代わると何度行っても楽しめるツアーづくりは大変勉強になりました。

